

市政記者各位

【注意報】福岡市内でインフルエンザが急増しています



幼稚園、小・中学校などでの学級閉鎖が増加しており、市内医療機関からのインフルエンザ患者報告数も本日、注意報の基準値「10」※を上回りました。

今後、福岡市内のインフルエンザの本格的な流行が予想されますので、「かからない、うつさない」ために、一人ひとりが予防を心がけることが重要です。

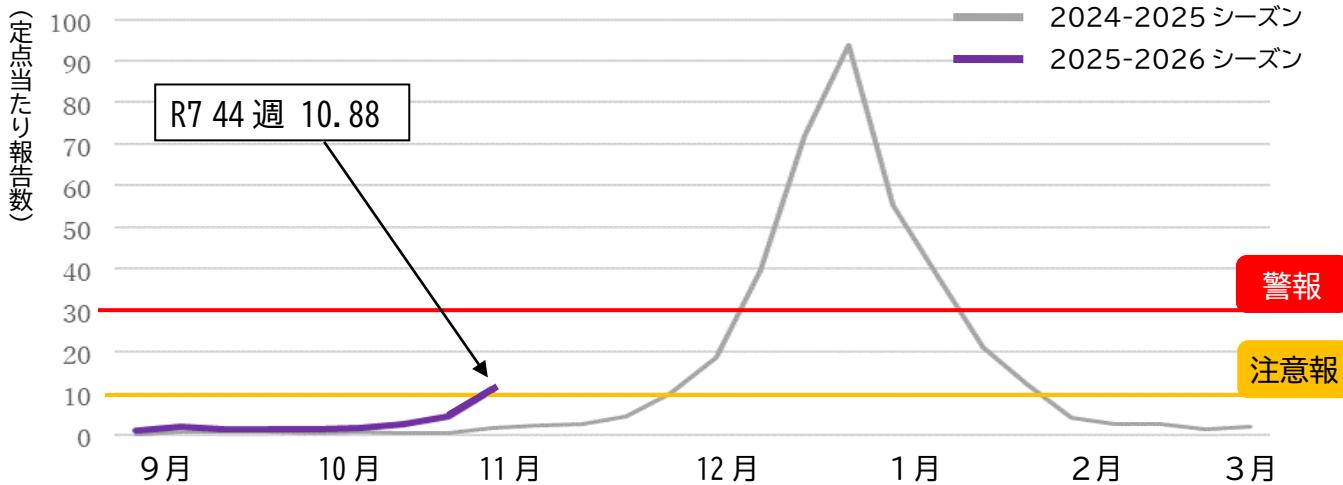
広報・予防啓発へのご協力をよろしくお願ひいたします。

※ 1定点医療機関当たりの1週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内40か所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

- 手洗いをこまめに行いましょう。
- くしゃみや咳が出るときは、マスクの着用を含む咳エチケットを心がけましょう。
- 室内ではこまめに換気をしましょう。
- 症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
- 特に高齢者は重症化予防のためにワクチン接種が有効です。



(参考) 定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数の推移



※ 注意報とは、今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示します。基準値は10です。

【問い合わせ先】

保健医療局保健所健康危機管理課

担当：高園、村上 電話：401-1769